

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	<u>五戸町家庭教育支援チーム</u> (呼称: 五戸町家庭教育応援隊) URL: <u>https://5nohekateikyoiku.business.site</u> Facebook: <u>https://www.facebook.com/5nohe.kateikyoiku</u>
②活動拠点	五戸町立公民館等
③活動範囲	五戸町内全域
④組織体制	<u>6 人</u> あおもり家庭教育アドバイザー 1人、PTA関係者 5人 ※あおもり家庭教育アドバイザー: 青森県教育委員会が主催する当該養成講座を修了した者。子どもの理解や親子の関わり方等、子育てに必要なスキルについて、参加者同士が身近なエピソードやワークを通して話し合い、主体的に学ぶ学習プログラム「あおもり親楽プログラム」の進行役となる。
⑤活動開始年度	<u>令和2年度</u>
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 五戸町家庭教育応援隊 ・ 小宮 香 (TEL)080-5541-4600 (E-mail)5nohe.kateikyoiku@gmail.com

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

<p>③活動内容</p>	<p>【具体的な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あおり親楽プログラム」を活用した研修会の開催 保護者および支援者が子育てに必要な知識やスキルについて学ぶことを目的として、公民館等を会場として青森県教育委員会発行の学習プログラム「あおり親楽プログラム」を活用しながら、保護者や支援者等を対象とした、家庭教育に関する研修会を不定期に開催。 ・「キッズワークショップ」の開催 「孤育て」の防止や地域で子育てをするきっかけをつくるとともに、保護者研修会で学んだことを自ら実践する機会を設けることを目的として、公民館等を会場として、月1回程度、親子対象のイベントや学習会・体験会を開催。 ・子育てを終えた世代と子育て世代との交流会(おさがり会)の開催 子育て経験を地域の子育て力として引き継ぐことをねらいとして、子育て情報を共有できる場を提供するとともに、子育て用品を無償で譲り合う場を提供。 ・地域の子育て未経験者と子どもたちとの交流活動の実施 これから親になる世代(子育て未経験者)が、交流を通じて家庭教育のスキルを身につけるとともに子どもに興味を持てるよう、アウトドアやクラフト等の趣味を活かしながら地域の子どもたちと交流できる場を提供。 上記の他、保護者がひとりで悩みを抱え込まないよう、子育て相談(Facebookからの情報発信・対面相談・メール相談)、不登校の悩みを抱える親子と地域住民との交流の場の提供を行っている。
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染症が拡大し、遠方への外出を自粛している家族が多い中、「キッズワークショップ」は身近な地域のイベントであること、また、保護者が同伴できない小学生の参加も可能としたことで、多数の方に参加していただき、交流を深めることができた。 ・ 活動後、直接子どもたちから感想を聞き取り、次回の企画に活かすことで、内容をよりニーズに合ったものに発展・充実させることができた。また、参加後のアンケートは帰宅後に親子で話し合いながら回答する形に工夫した(公式 LINE 活用)。 ・ 参加した保護者からは、子どもたちが自ら興味をもったことに挑戦できること、また、交流を深めながら自由に遊べる場になっていたことが評価され、次回開催への期待の声も多くいただいた。
<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<p><input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施</p> <p>()</p>